

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	071	中小企業の経営基盤強化の支援				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署課名	生活環境部 経済観光課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	IT社会に対応した新たな経営の導入や時代のニーズを踏まえた経営の刷新など、中小企業の経営基盤強化に向けた支援が行われ、中小企業の経営の安定化と地域経済の活性化が図られています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	125,235,000	119,730,000	110,627,000	98,954,000	96,433,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	125,235,000	119,730,000	110,627,000	98,954,000	96,433,000	
予算現額	125,235,000	105,662,000	99,928,000	98,954,000	0	
決算額	109,815,654	94,350,931	91,860,573	88,613,889	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	109,815,654	94,350,931	91,860,573	88,613,889	0	
執行率	87.7	89.3	91.9	89.6	0.0	
(人件費)						
職員数	1.72	1.57	1.57	1.48	0.00	
職員人件費	13,746,873	11,953,595	12,232,252	11,532,904	0	
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	
(間接経費)						
間接経費	202,086	131,204	283,607	231,513	0	
総コスト	123,764,613	106,435,730	104,376,432	100,378,306	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
事業所数の多摩26市順位(現状値7,363事業所平成16年度)(目標値以内)	4	実績	4	-	-	-	4
	位	達成率	100.0	-	-	-	
むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数	2,018	実績	2,024	2,042	1,958	-	2,800
	件	達成率	72.3	72.9	69.9	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

指標1については、目標達成に向け順調に推移している。なお、指標1について、平成27年度以降については、調査結果（「東京の工業」工業統計調査（東京都総務局））の公表が翌年（H30）の3月頃となるため、未入力となっている。指標2については、目標値にはまだ開きがあるものの、むさし府中商工会議所と連携しつつ、目標達成に向け努力していく。

4 施策の進捗状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善、団体育成への指導等に対して支援を行った。	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善、団体育成への指導等に対して支援を行った。	中小企業の経営安定化を図るため、中小企業事業資金融資利子及び中小企業退職金共済掛金への支援を行うとともに、むさし府中商工会議所が行う商工業振興事業及び経営改善、団体育成への指導等に対して支援を行った。	
達成できていない点	経営改善の団体育成への指導については、むさし府中商工会議所と連携しつつ、概ね3年後の制度廃止に向けて説明を行っていく。	経営改善の団体育成への指導については、むさし府中商工会議所と連携しつつ、2年後の制度見直しに向けて協議を行っていく。	経営改善の団体育成への指導については、むさし府中商工会議所と連携しつつ、1年後の制度見直しに向けて協議を行っていく。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数については、目標達成に向け進捗を図っていく。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
平成20年度には、原油・原材料の高騰により売り上げが減少した中小企業に対し、3年間無利子、500万円を限度額とした「緊急対策資金」を創設した。 平成23年度には、東日本大震災の影響で売り上げが減少した中小企業に対し、3年間無利子、500万円を限度額とした「震災緊急対策資金」を創設した。 平成28年度には、昨今の社会経済状況を踏まえ、融資制度の上限金額の引上げ及び返済期間の延長を行い、平成29年度より実施した。 各制度とも、時代とともに生じる、経営を取り巻く状況の変化に応じた利用が図られたと評価できる。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
時代とともに生じる、経営を取り巻く状況の変化に応じた支援の実施。
今後の展開
今後も、むさし府中商工会議所と連携し、中小企業の経営に対し、専門家による各種相談、指導の提供、各種講座の開催等の支援を継続して実施していく。また、中小企業事業（開業）資金融資あつ旋を通じて、事業資金の調達、開業への支援を行っていく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
中小企業経営安定化推進事業	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資のあっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資のあっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資のあっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助	市内中小企業者に対し、必要な事業資金の融資のあっ旋及び利子の補助を行うとともに、中小企業退職金共済掛金に対する補助を行う。 ▼中小企業事業資金融資利子補助 ▼中小企業退職金共済掛金補助
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	中小企業者への事業資金融資のあっ旋及び利子補助を行い、また、中小企業退職金共済掛金等への支援を行うことにより、金融の円滑化を図るとともに、勤労者の福祉の向上と雇用の安定に寄与することができた。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	328,948			
商工業振興事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼後継者育成事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼にぎわいあふれるまちづくり事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼後継者育成事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼にぎわいあふれるまちづくり事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼後継者育成事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼にぎわいあふれるまちづくり事業	むさし府中商工会議所が行う、商工業振興事業に対する補助を行う。 ▼商工まつり▼商業祭助成金▼商工振興表彰式典▼経営情報提供事業▼後継者育成事業▼中小企業インターネット等活用支援事業▼にぎわいあふれるまちづくり事業
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	むさし府中商工会議所が行う、商工まつりや経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業や後継者育成事業等に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が行う、商工まつりや経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業や中小企業インターネット等活用支援事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が行う、商工まつりや経営情報提供事業、にぎわいあふれるまちづくり事業や中小企業インターネット等活用支援事業に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	155,672			
経営改善事業	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及指導事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導（集団・個別） ・記憶継続指導 ・創業支援事業等 ▼団体育成指導事業	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及指導事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導（集団・個別） ・記憶継続指導 ・創業支援事業等 ▼団体育成指導事業	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及指導事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導（集団・個別） ・記憶継続指導 ・創業支援事業等 ▼団体育成指導事業	むさし府中商工会議所が行う、経営改善事業に対する補助を行う。 ▼経営改善普及指導事業 ・個別巡回窓口相談 ・講習会等による指導（集団・個別） ・記憶継続指導 ・創業支援事業等 ▼団体育成指導事業
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業及び団体育成指導事業等に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業及び団体育成指導事業等に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。	むさし府中商工会議所が市内小規模事業者等に対して行う、経営改善普及指導事業及び団体育成指導事業等に対して支援を行うことにより、市内商工業の振興と安定に寄与することができた。むさし府中商工会議所で行う巡回窓口相談指導件数については、目標達成に向け進捗を図っていく。	
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	103,764			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 中小企業経営安定化推進事業	30		47,273,000	37,646,689	46,300,000	中小企業への事業資金の融資あっ旋、中小企業退職金共済掛金の補助	B	1
2 商工業振興事業	30		27,582,000	27,036,000	26,755,000	商工業の振興のため、むさし府中商工会議所の実施する事業に対し助成する。	B	1
3 補助金 公衆浴場設備改修費	30		1,400,000	1,232,200	1,360,000	公衆浴場設備改修費に対する助成	B	1
4 経営改善事業	30		22,699,000	22,699,000	22,018,000	むさし府中商工会議所による経営相談指導	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			98,954,000	88,613,889	96,433,000			

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	072	地域商業の振興				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部課名	生活環境部 経済観光課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	生活者の日常生活の利便性や快適性の向上と地域商業の振興が図られ、商業者と市民をはじめとする消費者との交流の促進を通じた活気ある商店街づくりと商業活動の活性化が図られています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	83,913,000	80,890,000	84,757,000	80,183,000	72,433,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	24,021,000	25,658,000	25,614,000	25,231,000	23,696,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	59,892,000	55,232,000	59,143,000	54,952,000	48,737,000	
予算現額	83,913,000	148,908,000	226,740,000	80,183,000	0	
決算額	71,068,252	134,041,171	196,524,810	53,698,391	0	
国庫支出金	0	0	138,930,514	0	0	
都支出金	17,151,000	17,742,000	18,389,000	17,893,000	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	53,917,252	116,299,171	39,205,296	35,805,391	0	
執行率	84.7	90.0	86.7	67.0	0.0	
(人件費)						
職員数	1.22	1.37	1.37	0.99	0.00	
職員人件費	9,750,689	10,430,844	10,674,003	7,714,578	0	
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	
(間接経費)						
間接経費	143,337	114,480	247,477	154,862	0	
総コスト	80,962,278	144,586,495	207,446,290	61,567,831	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
市内店舗において商品を購入する市民の割合	78.7	実績	-	-	68.9	-	80
	%	達成率	0.0	0.0	86.1	0.0	
日常の買物の便がよいと感じている市民の割合	70.6	実績	72.8	73.6	76.5	-	75
	%	達成率	97.1	98.1	102.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

指標1については、むさし府中商工会議所において平成26・27年度分については調査を行っておらず、未記入となっている。指標2については、目標達成に向けて順調に推移していると評価することができる。

4 施策の進ちよく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちよく状況	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	
達成できている点	商店会の実施するイベント事業、装飾街路灯、アーチ等の設置、修繕等及び電気料に対して支援を行うとともに、商業者等の創意工夫を活かした特産品等の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図った。	商店会の実施するイベント事業、装飾街路灯、アーチ等の設置、修繕等及び電気料に対して支援を行うとともに、商業者等の創意工夫を活かした特産品等の開発を支援することにより、地域商業の振興を図ることができた。	商店会の実施するイベント事業、装飾街路灯、アーチ等の設置、修繕等及び電気料に対して支援を行うとともに、商業者等の創意工夫を活かした特産品等の開発を支援することにより、地域商業の振興を図ることができた。	
達成できていない点	平成26年度は、アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込がなく、実績は0件だった。国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、他制度の調査・研究を行うなど、事業の実施方法について検討を行っていく。	平成27年度についても、アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込がなく、実績は0件だった。国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、他制度の調査・研究を行うなど、事業の実施方法について検討を継続していく。	平成28年度については、1件のアドバイザーの派遣を行ったものの、国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、今後、他制度の調査・研究を行うなど、事業の実施方法についての検討を継続していく。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
商店会が行うイベント、商店街の街路灯等の新設及び修繕に補助を行うとともに、街路灯等の電気料の補助を行った。加えて、新たな特産品開発に対する支援や、アドバイザーの派遣を行うとともに、平成21・22年度に計3回、平成26年度に計1回、平成27年度に計2回行ったプレミアム商品券の発行に対する補助をとおし、商店街をはじめとする地域商業の活性化を図った。
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
商店会では、さまざまなイベントを実施して商店街の活性化を図っているが、商店会未加入事業者、商店の後継者問題、大規模店舗の増加、消費者の生活様式やニーズの多様化などの問題に伴う商店街づくりが求められている。
今後の展開
東京都及びむさし府中商工会議所と協力し、イベントや街路灯等の補助を継続して実施していく。また、商店会の電気料負担の軽減及び環境負荷低減に向け、今後も、商店街装飾街路灯等のLED化に向けた支援を継続していく。また、平成25年度に改訂を行った商店街振興プランを活用して、更なる商店街振興を図っていく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
商店会振興事業	アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込に基づき、支援を行っていく。 ▼商店会等アドバイザーの派遣	アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込に基づき、支援を行っていく。 ▼商店会等アドバイザーの派遣	アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込に基づき、支援を行っていく。 ▼商店会等アドバイザーの派遣	アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込に基づき、支援を行っていく。 ▼商店会等アドバイザーの派遣
所管部署	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	26年度は、アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込がなく、実績は0件であった。国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、事業の実施方法等については、今後の検討が必要である。	27年度についても、アドバイザーの派遣を希望する商店会等からの申込がなく、実績は0件だった。国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、他制度の調査・研究を行うなど、事業の実施方法についての検討を継続していく。	28年度については、1件のアドバイザー派遣を行ったものの、国及び都の同様の他制度の充実が図られてきている現状を踏まえ、他制度の調査・研究を行うなど、事業の実施方法についての検討を継続していく。	
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	2,000			
府中市特産品等開発支援事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業	事業者による新たな府中の特産品の開発への取組に対して支援を行っていく。 ▼名産品開発・発掘事業 ▼市場流通促進事業
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	26年度は、府中産黒米を使用した黒米焼酎「府中ろまんシリーズ」の市場流通促進に対して支援を行うなど、事業者の特産品等の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図ることができた。	27年度は、特産品の開発を希望する商店会等からの申込がなく、実績は0件であった。事業者の特産品等の開発を支援することは重要であることから、今後も、事業のPRや周知に努めるなど、事業の継続実施に努めていく。	28年度は、「府中に昔から伝わっているお話を童話として本制作」に対して支援を行うなど、事業者の特産品等の開発を支援することにより、府中市の魅力の向上と商業及び観光の振興を図ることができた。	
事業種別	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業	主要な事務事業
4か年事業費計(単位:千円)	2,344			
商店街振興事業	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助	各事業の実施を希望する商店会等からの申請に基づき、支援を行っていく。 ▼商店街イベント事業補助 ▼商店街活性化事業補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助 ▼商店街共同施設電気料補助
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店街共同施設電気料等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店街共同施設電気料等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。	商店街イベント事業、商店街活性化事業、商店街共同施設電気料及び商店街共同施設電気料等LED化事業等、市内商店街が行う様々な事業に支援を行うことにより、より一層の商店街の活性化を図ることができた。	
事業種別	重点プロジェクト	重点プロジェクト	重点プロジェクト	重点プロジェクト
4か年事業費計(単位:千円)	304,308			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 商店会振興事業	30		319,000	313,200	309,000	申請により、商店会等にアドバイザーを派遣して、活性化に向けた取組等を支援する。	B	3
2 商店街振興事業	30		79,414,000	52,935,191	71,374,000	商店会等が行う事業等に補助金を交付する。	B	1
3 特産品等開発支援事業	30		450,000	450,000	750,000	商業者による新たな府中の特産品の開発への取組を支援する。	B	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			80,183,000	53,698,391	72,433,000			

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	073	工業の育成		担当部署	生活環境部 経済観光課
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		担当部署	生活環境部 経済観光課
	基本施策	05	商工業の振興		
めざす姿	技術革新や新製品開発、異業種交流、産学交流などを支援することで、技術の向上と経営効率化が図られ、市内工業が活性化し、生産力が向上しています。				

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	13,422,000	13,234,000	12,578,000	12,618,000	12,126,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	13,422,000	13,234,000	12,578,000	12,618,000	12,126,000	
予算現額	13,422,000	13,234,000	12,578,000	12,618,000	0	
決算額	12,547,405	10,840,777	11,111,180	11,873,694	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	1,000,000	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	11,547,405	10,840,777	11,111,180	11,873,694	0	
執行率	93.5	81.9	88.3	94.1	0.0	
(人件費)						
職員数	0.89	0.89	0.89	0.89	0.00	
職員人件費	7,113,208	6,776,242	6,934,206	6,935,328	0	
嘱託員数	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
嘱託員人件費	9,714,231	10,052,169	9,808,449	9,652,971	0	
(間接経費)						
間接経費	457,076	325,053	702,696	608,506	0	
総コスト	29,831,920	27,994,241	28,556,531	29,070,499	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
製造品出荷額等の多摩地域26市順位。	1	実績	1	-	-	-	1
	位	達成率	100.0	-	-	-	
付加価値額の多摩地域26市順位。	2	実績	3	-	-	-	2
	位	達成率	66.7	-	-	-	
1事業所当たり付加価値額の多摩地域26市順位。	3	実績	3	-	-	-	3
	位	達成率	100.0	-	-	-	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

指標1については、多摩地域26市のみならず、平成21年度より6年連続で都内第1位を保っている。なお、指標1から3について、平成27年度以降については、調査結果（「東京の工業」工業統計調査（東京都総務局））の公表が翌年（H30）の3月頃となるため、未入力となっている。

4 施策の進捗状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している	
達成できている点	府中市工業技術展（テクノフェア）の開催を行うとともに、異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談及び技術講習会の開催を行うなど、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	府中市工業技術展（テクノフェア）の開催を行うとともに、異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談及び技術講習会の開催を行うなど、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	府中市工業技術展（テクノフェア）の開催を行うとともに、異業種交流グループの支援を行った。また、府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談及び技術講習会の開催を行うなど、市内中小企業の製品開発や技術革新の取組の支援を図ることができた。	
達成できていない点				

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

工業技術の向上等に取り組む中小企業者を支援するため、新製品・新技術の開発や市場開拓等に対する補助を行った。また、ものづくり産業の活性化を支援するため、府中市工業技術展（ふちゅうテクノフェア）の開催、及び東京都の産業交流展へ出展を行う中小企業者に対する出展支援を行った。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

産・学・官連携の推進。また、新製品の開発の資金難や人材難への対応。

今後の展開

府中市工業技術情報センターを活用し、専門の相談員による技術相談と技術情報の提供により、中小企業の製品開発や技術革新を支援する。また、中小企業の優れた技術や製品のPR、受発注の場としての府中市工業技術展の充実などをすすめるとともに、むさし府中商工会議所と連携を深め、技術力・開発力の向上と取引機会の拡大を図っていく。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
異業種交流促進事業	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援	市内の異業種の中小企業者等の交流を推進するため、各種事業を実施する。 ▼府中市工業技術展（テクノフェア）の開催 ▼東京都産業交流展への参加 ▼異業種交流グループの支援
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 経済観光課	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2014への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2015への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。	工業技術展（テクノフェア）の開催や、東京都産業交流展2016への出展への支援、異業種交流グループに対する支援等、各種事業を実施することで、異業種の多様な企業による交流事業を推進することができた。	
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	30,256			
中小企業工業技術向上支援事業	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助	府中市工業技術情報センターにおいて、専門相談員による技術相談指導等を行うとともに、新製品・新技術開発事業等の経費の一部を補助する。 ▼技術相談指導等の実施 ▼製造業等活性化事業補助
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 経済観光課	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。	府中市工業技術情報センターにおいて、専門の相談員による技術相談等を行うとともに、新製品・新技術開発事業及び市場開拓事業等に係る経費の一部を補助するなど、市内の中小企業者の製品開発や技術革新の取組を支援することができた。	
事業種別	-----			
主要な事務事業	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			
	26,408			
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 異業種交流促進事業	30		6,785,000	6,785,000	6,582,000	業種や取扱商品の異なる企業の交流の促進	B	1
2 産業活性化広域連携事業	30		40,000	40,000	40,000	産業振興に係る調査・研究、各種事業の実施、情報の交換等を行うため、各種会議に出席する際の負	B	1
3 中小企業工業技術向上支援事業	30		5,793,000	5,048,694	5,504,000	工業技術の向上等に取り組む中小企業者を支援するとともに、専門の相談員による相談・情報提供を	B	3
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			12,618,000	11,873,694	12,126,000			

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	074	観光資源の活用・創出による地域活性化				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署名	生活環境部 経済観光課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	浅間山、府中崖線、けやき並木や多摩川などの自然環境や歴史的な名所・旧跡、伝統的な催事などの魅力を広く市内外に情報発信をすることで、市内を訪れる観光客が増え、にぎわいのあふれるまちとなっています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	66,771,000	63,531,000	70,562,000	83,583,000	83,296,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	1,140,000	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	731,000	1,097,000	4,184,000	4,966,000	7,687,000	
一般財源	64,900,000	62,434,000	66,378,000	78,617,000	75,609,000	
予算現額	66,771,000	63,531,000	80,899,000	96,083,000	0	
決算額	63,079,260	62,223,527	77,665,281	94,556,893	0	
国庫支出金	0	0	8,073,712	12,500,000	0	
都支出金	1,140,000	0	0	2,450,000	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	665,342	854,087	3,850,554	4,008,384	0	
一般財源	61,273,918	61,369,440	65,741,015	75,598,509	0	
執行率	94.5	97.9	96.0	98.4	0.0	
(人件費)						
職員数	6.66	6.66	7.62	7.52	0.00	
職員人件費	53,229,171	50,707,608	59,369,272	58,599,623	0	
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託員人件費	0	0	0	0	0	
(間接経費)						
間接経費	1,139,179	971,827	1,567,066	1,405,117	0	
総コスト	117,447,610	113,902,962	138,601,619	154,561,633	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
くらやみ祭の来場者数	700,000	実績	750,000	750,000	750,000	-	750,000
	人	達成率	100.0	100.0	100.0	0.0	
郷土の森観光情報センター来場者数	40,623	実績	33,929	35,358	30,426	-	42,000
	人	達成率	80.8	84.2	72.4	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

指標については、天候に左右される面があるが、概ね増加傾向にある。指標については、「ちはやふる」のイベントを郷土の森博物館ではなく芸術劇場にて開催したことにより、情報を求める来場者が少なかったためと捉えている。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている	
達成できている点	観光情報センターと観光物産館を観光情報発信の拠点として活用し、観光案内人ボランティアによる各種観光ガイドツアーを実施した。市外でのPR活動を重視し、出向宣伝活動を行っている。	観光情報センターと観光物産館を観光情報発信の拠点として活用し、観光案内人ボランティアによる各種観光ガイドツアーを実施した。市外でのPR活動を重視し、出向宣伝活動を行っている。	観光情報センターと観光物産館を観光情報発信の拠点として活用し、観光案内人ボランティアによる各種観光ガイドツアーを実施した。市外でのPR活動を重視し、出向宣伝活動を行っている。	
達成できていない点				

5 施策の評価

<p>これまでの主な取組と成果</p> <p>観光情報センターと郷土の森観光物産館を観光情報の発信拠点として活用し、観光協会と連携しながら、各種観光施策や観光案内人ボランティアによる観光ガイドツアーを実施した。桜まつり、けやきフェスタについては、天候等によって来場者数に増減が生じるものの、順調に事業を展開している。観光協会では、府中ならではの素材や製法により制作された商品を「観光推奨品」として推奨し、市内外にPRすることで、賑わいのあるまちづくりを進めており、平成28年度末には49品目を推奨品として認定している。</p> <p>フィルムコミッション事業については、府中市内の観光資源を活かし、撮影を通じたPR活動を展開した。</p> <p>観光事業の広域連携を図るため、歴史的なつながりの深い国分寺市と連携して事業を実施している。28年度は観光情報冊子及び街あるきマップの作成、てぬぐいスタンプラリーの実施、両市を巡る3コースのモニターツアーを開催した。</p> <p>市外での府中市のシティセールスを実施するため、東京ドームにおける「ふるさと祭東京」（会期中来場者約40万人）に出店し、全国からの来場者へのPR及び特産品等の販売を実施した。</p>
<p>今後の課題、状況や市民ニーズの変化</p> <p>国の天然記念物のケヤキ並木をはじめ、歴史的な観光資源が多数存在している。また、ラグビーや市にゆかりのある漫画・アニメなど、新たな観光資源も様々に存在している。これらの観光資源をいかに活用して観光客を増やしていくかが今後の課題である。また、府中市の観光資源の良さを多くの方に知ってもらうため、市内のみならず、市外での情報発信の強化が必要である。観光客の誘致のためには、近隣自治体と連携し、情報発信力を強化することが必要である。</p> <p>また、外国人を含む観光客の受け入れ及び受入態勢を強化するため、情報発信やツアーの実施、多言語対応の充実、市民や商店・飲食店のおもてなしの気持ちの醸成も併せて必要である。</p>
<p>今後の展開</p> <p>観光協会・商工会議所・まちづくり会社等の各種団体と行政、地域が一体となって観光施策を推進し、にぎわいと魅力あるまちづくりを目指す。また、市内のみならず、市外でのPR活動を行うことで観光客の誘客をすすめたい。観光客の消費を喚起できるよう、観光資源と飲食や土産物等の連携を図りたい。また、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピックの開催に向けて、インバウンドの強化、外国語表記の充実及び、近隣の市町村や鉄道沿線の自治体との広域連携の強化が必要である。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
観光情報施設管理運営事業	観光情報センター・郷土の森観光物産館を拠点とし、府中市の観光情報を発信する。 市外のイベント等に参加し、出向宣伝活動を実施する。	観光情報センター・郷土の森観光物産館を拠点とし、府中市の観光情報を発信する。 市外のイベント等に参加し、出向宣伝活動を実施する。	観光情報センター・郷土の森観光物産館を拠点とし、府中市の観光情報を発信する。 市外のイベント等に参加し、出向宣伝活動を実施する。	観光情報センター・郷土の森観光物産館を拠点とし、府中市の観光情報を発信する。 市外のイベント等に参加し、出向宣伝活動を実施する。
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 経済観光課	観光情報センターおよび郷土の森観光物産館は、市民にも認知され、また、観光情報の発信拠点として順調に機能している。			
事業種別	観光情報センターおよび郷土の森観光物産館は、市民にも認知され、また、観光情報の発信拠点として順調に機能している。			
主要な事務事業	観光情報センターおよび郷土の森観光物産館は、市民にも認知され、また、観光情報の発信拠点として順調に機能している。			
4か年事業費計(単位:千円)	観光情報センターおよび郷土の森観光物産館は、市民にも認知され、また、観光情報の発信拠点として順調に機能している。			
	127,088			
観光振興事業	フィルムコミッション事業イベントへのPRブース出展 観光パンフレットの発行 【観光協会事業への補助】 写真コンクールの開催、節分祭等への協賛、HPの運営	フィルムコミッション事業イベントへのPRブース出展 観光パンフレットの発行 【観光協会事業への補助】 写真コンクールの開催、節分祭等への協賛、HPの運営	フィルムコミッション事業イベントへのPRブース出展 観光パンフレットの発行 【観光協会事業への補助】 写真コンクールの開催、節分祭等への協賛、HPの運営	フィルムコミッション事業イベントへのPRブース出展 観光パンフレットの発行 【観光協会事業への補助】 写真コンクールの開催、節分祭等への協賛、HPの運営
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
所管部署	-----			
生活環境部 経済観光課	26年度は、例年の事業の他、京王線の近隣の自治体との連携を図り、協働での観光PR等の検討を実施し、情報発信力の強化を図っている。			
事業種別	27年度は、例年の事業に加え、広域連携の取組の推進や、本市にゆかりのある漫画ちはやふるの複製原画展を開催し、市外への情報発信の強化を行った。			
重点プロジェクト	28年度は、例年の事業に加え、広域連携の取組の推進や、本市にゆかりのある漫画ちはやふるの複製原画展及び外壁ラッピングの実施、観光PR冊子の作成を行い市外への情報発信の強化を行った。			
4か年事業費計(単位:千円)	観光情報センターおよび郷土の森観光物産館は、市民にも認知され、また、観光情報の発信拠点として順調に機能している。			
	111,218			
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別	-----			
4か年事業費計(単位:千円)	-----			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 桜まつり運営事業	30		6,956,000	6,955,865	7,016,000	市民のふれあいの場として、市民参加の自らが創造する府中市民桜まつりを実施する。	B	1
2 けやきフェスタ運営事業	30		3,114,000	3,114,000	2,959,000	馬場大門けやき並木等を会場に府中の観光振興及び商店街の活性化を図る事業	C	1
3 観光振興事業	30		48,513,000	60,782,908	48,670,000	観光資源を内外に広くPRし、観光客を誘致し、地域経済の活性化を図る	B	1
4 観光情報施設管理運営事業	30		25,000,000	23,704,120	24,651,000		B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			83,583,000	94,556,893	83,296,000			

施策評価シート

記載年月	平成29年9月
対象年度	平成28年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	075	消費生活の向上				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			主担当部課名	生活環境部 経済観光課
	基本施策	05	商工業の振興			
めざす姿	消費生活相談や情報の提供が行われることで、悪質商法などの消費者トラブルや製品事故等のない健全な生活が守られるとともに、環境に配慮した生活スタイルに転換することにより市民生活の向上が図られている。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
(事業費)						
当初予算額	9,955,000	2,787,000	4,927,000	4,465,000	10,251,000	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	0	0	3,164,000	3,164,000	3,423,000	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	9,955,000	2,787,000	1,763,000	1,301,000	6,828,000	
予算現額	24,586,000	6,668,000	4,988,000	4,473,000	0	
決算額	23,468,169	6,208,437	4,744,505	4,357,439	0	
国庫支出金	0	0	0	0	0	
都支出金	15,479,000	4,681,000	3,133,000	3,090,778	0	
市債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	7,989,169	1,527,437	1,611,505	1,266,661	0	
執行率	95.5	93.1	95.1	97.4	0.0	
(人件費)						
職員数	1.32	1.65	1.60	1.55	0.00	
職員人件費	10,549,926	12,562,696	12,465,989	12,078,380	0	
嘱託員数	0.00	5.00	5.00	5.00	0.00	
嘱託員人件費	0	16,753,615	16,347,415	16,088,285	0	
(間接経費)						
間接経費	155,091	555,680	1,192,249	1,024,628	0	
総コスト	34,173,186	36,080,428	34,750,158	33,548,732	0	

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				H29年度 目標値
			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	
この1年間に消費者トラブルにあったことがある市民の割合	3.1	実績	4.5	4.5	4.2	-	2.5
	%	達成率	55.6	55.6	59.5	-	
消費生活展への来場者数	474	実績	362	668	507	-	700
	人	達成率	51.7	95.4	72.4	0.0	
消費生活講座等への参加人数	122	実績	95	193	204	-	200
	人	達成率	47.5	96.5	102.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

消費生活展については、平成28年度は、同時開催のスタンプラリーが「つながりフェスタ」内だけでもゴールとなったため、消費生活展まで足を延ばす方が減ってしまった。また消費生活講座については、平成28年度も前年同様2回開催したが、若干減少してしまった。今後についてもより効果的な消費者啓発の推進に努めていく。

4 施策の進ちょく状況

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調	
達成できている点	消費生活相談室において、相談日を235日開設し、消費生活に関する相談を1,392件受付け、解決に努めた。	消費生活相談室において、相談日を233日開設し、消費生活に関する相談を1,503件受付け、解決に努めた。	消費生活相談室において、相談日を233日開設し、消費生活に関する相談を1,421件受付け、解決に努めた。	
達成できていない点	消費生活講座の実施や消費生活展への来場者数については、目標を達成することができなかった。	消費生活講座の参加者数や消費生活展への来場者数については、目標を達成することができなかった。	消費生活展への来場者数については、目標を達成することができなかった。	

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果

消費生活相談室において相談日を233日開設し、市民からの悪質商法などの消費生活上のトラブルに関する苦情等の相談を1,421件受付け、解決に努めた。

また、悪質商法など消費者トラブルの未然防止を図るため、悪質商法の手口など消費生活に関するパネル展を3回開催し啓発に努めるとともに、消費生活展を2日間開催し507人の参加により、消費生活に関する知識や意識の向上・啓発を図った。さらに、消費生活啓発資料を4種類75,000部発行し、自治会回覧のほか、イベントでの配布などをおして市民へ最新の情報提供をしながらトラブルの未然防止等に努めた。

今後の課題、状況や市民ニーズの変化

年々巧妙化する悪質商法による被害の未然防止を図るため、より一層の啓発活動に努めるとともに、市民の身近な相談窓口として消費生活相談室の更なる周知と相談体制の充実強化を図っていく。また、地域のネットワークによる消費者教育が重要となることから、各機関との連携体制の構築が必要となっている。

今後の展開

消費生活相談室のさらなる周知を図るとともに、相談体制の充実強化に努め、消費者に対する情報提供や啓発事業を充実させることにより、市民の健全な消費生活の向上を図っていく。また、関係機関、団体等と連携を図り、地域ネットワークを構築することで消費者問題に関するきめ細かな活動を展開することが重要である。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
消費者相談・啓発事業	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ▼消費生活展の実施 ▼消費生活パネル展の実施
所管部署	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】
生活環境部 経済観光課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数1,392件 ▼消費生活展を実施した。（8団体・362名） ▼消費生活パネル展などを実施した。	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数1,503件 ▼消費生活展を実施した。（7団体・668名） ▼消費生活パネル展などを実施した。	▼消費生活相談室の運営 ・月曜日～金曜日（休館日除く） ・午前10時～午後4時（正午～午後1時除く） ・1日相談員3名体制 ・相談件数1,421件 ▼消費生活展を実施した。（7団体・507名） ▼消費生活パネル展などを実施した。	
41,764				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
所管部署	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H28年度		H29年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 消費者相談・啓発事業	10		4,465,000	4,357,439	10,251,000	消費生活相談室の運営及び消費生活に関する啓発活動	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			4,465,000	4,357,439	10,251,000			